

Interview

院長にインタビュー

院長

かつ
み
ゆう
じ
勝見 祐二 先生

「当院にしかできないことを常に考え、『ナンバーワンではなくオシリーワン』を大切に。」

新潟県新潟市の「かつみ歯科口腔外科」は、インプラント治療分野で豊富なキャリアを誇る勝見祐二先生が2021年に開院された歯科クリニック。

勝見先生は大学病院等で長年口腔外科手術の経験を積まれた気鋭の専門医です。
今回はそんな勝見先生に、気になるインプラントのことやクリニックのことなどについてお伺いしました。

最大のメリットは『生活の質が向上すること』

—— まずは最初の質問ですが、勝見先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

大学病院で今まで様々な疾患の患者様を診てきましたが、インプラント治療最大のメリットは、「病気を治す」というより、『生活の質(Quality of Life)が向上すること』だと思っております。

歯が抜けたところにインプラントが入り、噛めることによって、お食事の楽しみだけでなく、お身体の健康につながり、見た目も向上することにより、人生を



楽しむことができると考えております。

—— 生活の質が向上するのは嬉しいですね！では実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょうか？

食べたいものが噛める喜びもありますが、一度失った歯が再生されることに喜びを感じる方が多いです。実際インプラントを入れた患者様は皆さん満足されています。

—— メリットの多いインプラントですが、やはり「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

初めて来られる患者様は少なからず恐怖心を抱いていらっしゃいます。それは、手術自体が怖いというよりも、インプラント治療がどのようなものかイメージできないことが理由かもしれません。

当院では丁寧なカウンセリングを心掛けておりますので、最終的に怖いという理由で治療を断念する方はいらっしゃいません。

また、実際の手術に関しては、なるべくリラックスし



て手術に臨んでもらえるように、笑気麻酔※1と静脈内鎮静麻酔※2の2種類を選択していただいております。

※1 鼻から吸うだけでリラックスして治療が受けられ、肺などから体外に排泄される副作用が非常に少ない麻醉。

※2 眠くなりますが、意識がなくならず、自分自身で普段通りに呼吸ができ、呼びかけや刺激に対して反応可能な麻醉。

強みは、歯科手術に特化しているということ

—— ところで、勝見先生は常に進化するインプラントの最先端技術や知識をどのように習得していらっしゃいますか？

インプラントは歯科界の中でも近年最も進化している分野であり、日々の研鑽が重要となります。そのため、所属するインプラント関連の学会や教育研修会、最近ですとWebで行うセミナーに参加するようになっています。

新しい材料や技術に関しては、成功症例を見るだけでなく、証拠となる論文などを確認し、医学的科学的根拠を見極めてから導入するように心掛けております。

—— 治療をされる上で、患者様とのコミュニケーションはどのように取っていらっしゃいますか？

患者様によって、不安なことや知りたい情報はそれぞれ異なります。カウンセリングを行う際に、説明する内容や話すペースを患者様お一人おひとりに合わせることや、質問には丁寧にお答えするように心掛けております。

また、帰宅後もいつでも確認してもらえるように、文書を渡すようにしております。

—— そのように丁寧にご対応いただけすると安心して相談できそうですね。

それでは、勝見先生。ぜひ！クリニックの強みはどうでしょうか？

私自身、「日本口腔外科学会」と「日本顎顔面インプラント学会」に所属し、専門医として長年大学病院にて、口腔がんの手術や、インプラント治療は広範な骨の移植を伴う難症例を担当していましたので、歯科手術に特化しているということでしょうか。

また、歯科では珍しいですが当院には看護師が在籍しておりますので、ご年配の方や疾病を有する患者様にも、より安全な医療を提供できることだと思います。

—— 様々な手術を経験されていらっしゃるのであります。

話は変わりますが…。ご多忙だとは思いますが、休日はどのように過ごされていますか？

開業医となった現在も、ほかの歯科医院の診療を手伝ったり、大学で解剖学の研究を続けたりしていて、なかなか休みという休みがありません。今は休みがなくてもいいかなと思っています。昔はキャンプに行ったり、スノボなどのスポーツを楽しんだりしていましたが、今はまだできるだけ趣味をつくらず、歯科医療の研鑽や研究に時間を費やしております。

空いた時間などで海外のプロバスケットボールリーグを観戦するのが気分転換になっています。

—— お休みの日にまでお仕事とは恐れ入ります…。それでは最後に…。勝見先生にとってこの仕事の喜びとは何でしょうか？

数多くのクリニックがひしめく歯科医療の中で、他より優れた医療を目指すというよりも、当院にしかできないことを常に考え、『ナンバーワンではなくオシリーワン』を大切にしています。それが実際に患者様にご提供でき、喜んだ顔を見れることが出来た時にこの仕事の喜びを感じますね。